



# 若みどり

〈教育目標〉 人を大切に 時間を大切に 物を大切に

<http://www.mitaka-schools.jp/sanchu-jhs/>

No. 6

令和4年12月5日発行  
三鷹の森学園三鷹市立第三中学校  
校長 並木 茂 男

## 車内放送に思うこと

副校長 清水 裕 径

「ディス・トレイン・イズ・レディ・フォー・ディパーチャー」

仕事を終え、三鷹駅から帰宅するために乗る中央線の車内放送で、ときどき聞こえるアナウンスです。特急の通過を待つために、しばらく停車したのちに、間もなく出発することを伝えるこのアナウンス。録音された音声ではなく、乗務している車掌さんが、通常の日本語のアナウンスの後に英語で放送するものなのですが、わざとカタカナで書いたのは、どこことなく英語を話すことに緊張していて、片言の英語になっているから。

これを英語で表記すると”This train is ready for departure.”(この列車は間もなく出発します)となります。オリンピックのちょっと前あたりから聞かれるようになったので、海外から日本に来た方々のために、少しでもわかりやすいようにと取り入れられたのでしょう。ただ、このアナウンスをする車掌さんもいれば、英語のアナウンスをしない車掌さんもあるところを見ると、JRの中で「絶対に英語で、このアナウンスを入れなければならない」というルールがあるわけではないようです。

では、なぜあえて英語のアナウンスを入れているのでしょうか。英語が得意な車掌さんばかりではないし、日本人の発音は、ときとして聞き取りにくいこともあります。中には「発音が正しくない!」というお客さんもいるかもしれません。それでも英語のアナウンスを入れるのは「日本語を理解するのは難しい人でも、英語なら理解しやすいかもしれない」という心遣いからなのだと思うのです。

人は言葉を使ってコミュニケーションをとることができます。自分の思いを言葉にして、相手に発することができるのですが、ただ発すればよいのであれば「自分の思いを言葉に出している」だけにすぎません。真のコミュニケーションとは「自分の思いを相手に伝える」ことが重要であり、そのためには「どうしたら相手にうまく伝わるだろうか」と、話の受け手のことを考えて発信することが大事だと思うのです。英語の方が伝わりやすいお客さんがいるのであれば、頑張って英語で伝えよう、そんなJRの車掌さんの心意気が、このアナウンスには込められているように感じるのです。

私にとっては、このアナウンスが今日一日のコミュニケーションを振り返るきっかけとなります。あのとき、こんな風に話せばもっとうまく伝わったかもしれないなあ。こんな風に言えばわかりやすかったかもなあ。何気なく聞こえてくる英語のアナウンスから、今日の反省をしてしまうのと同時に、あえて英語のアナウンスにトライしている車掌さんの放送を聞いていると、なんだかあたたかい気持ちになります。自分も相手のことを思って、頑張って伝えていかなければ、と・・・。

三中生の皆さんは、うまく相手に思いを伝えることができているですか。独りよがりな発信の仕方になっていることはありませんか。どうやったら相手に思いが伝わりやすくなるのか、ぜひ考える機会を作ってみてほしいと思います。

ちなみに、英語で何かを伝えようとするためには「相手にわかりやすいように、できるだけ正しい発音で話す」ことも重要です。英語の授業で、しっかり練習しましょう。

# 三中 School Life

## ○「スケアード・ストレイト」

11月19日（土）に、三中校庭で「スケアード・ストレイト方式」を用いた自転車交通安全教室が行われました。「スケアード・ストレイト方式」とは、恐怖を実感することで、それにつながる危険行為を未然に防ぐ教育方法で、スタントマンが交通事故を再現し、交通ルールやマナーの大切さを学ぶことができました。



三鷹警察署の方からは「自転車安全利用五則」について、説明がありました。

- ・車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ・交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ・夜間はライトを点灯
- ・飲酒運転は禁止
- ・ヘルメットを着用

事故に直面しました！  
あなたならどうする？  
警察は？ 救急車は？



前輪と後輪の間が長い大型車は「内輪差」に注意が必要です！



車のピラー（柱）が死角をつくって自転車や歩行者が見えにくいときがあります。  
運転者と目を合わせて「スマイル・コンタクト」を心がけましょう。



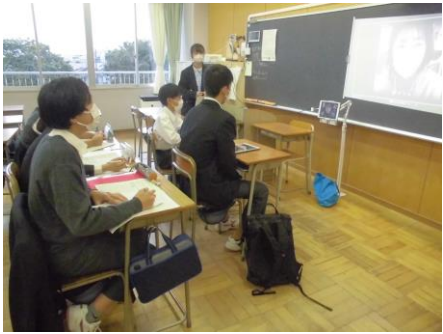
開催に際しては、三鷹市都市整備部様、警視庁三鷹警察署交通課様のご協力をいただきました。また、スーパードライバーズの皆様には、体を張ったスタントで、事故の危険性を示していただきました。厚く御礼申し上げます。



# 三中 School Life

## ○2年職場取材

10月24日（月）から10月28日（金）まで、2年生の職場取材が行われました。今年度もコロナ感染症対策のために体験をすることはできませんでしたが、実際に訪問して取材を受けてくださった事業所や、オンラインや電話などを使い、実際に働いている方々から、今後の進路選択に役立つ貴重なお話を聞くことができました。



## ○ボランティア活動

三中生が、ボランティアとして活躍しています。

### ・三中避難所運営訓練(11月12日)



### ・三中避難所運営訓練(11月12日)



# 三中生の活躍

## ○第 56 回中学生の税についての作文

東京国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞	さん
三鷹市教育長賞	さん
一般社団法人武蔵野青色申告会会長賞	さん
公益社団法人武蔵野法人会会長賞	さん

## ○吹奏楽部

第 11 回日本学校合奏コンクール ソロ&アンサンブルコンテスト全国大会  
(11月19日 千葉県文化会館)

クラリネット四重奏	銀賞
さん	さん
さん	さん

(※ ホームページ用は、生徒個人名を消しています。)

## 三中からのお知らせ

### ○2学期の通知表「所見」(「学校から」)の簡略化について

現在学校を取り巻く環境は、複雑化・多様化しており、学校に求められる役割が拡大する中、文部科学省や東京都教育委員会、三鷹市教育委員会では教員の長時間労働や「働き方」の改善に向けた取り組みを推進しています。これは、教員が心身ともに健康に働き、児童・生徒に対して、より質の高い教育活動を行うことを目的としたものであり、そのためには、学校もこれまで行ってきた業務内容の見直しを図り、重複する内容を削減するなど効率的な運用による業務改善を進める必要があります。

三鷹市立中学校では、全校で2学期に三者面談を実施していることから、通知表の通信欄に記載する生徒個別の所見を2学期については三者面談で各ご家庭に具体的にお伝えすることとし、通知表は市内全中学校統一の簡略な記述としています。なお、学年末については、これまで通り通知表に個別の所見を記載しますので、あらかじめご了承くださいとともに、より良い学校教育を推進していくための業務改善であることをご理解いただきますよう、お願いいたします。

### 新型コロナウイルス感染症予防のために

ご家庭での感染症予防対策にも努めてください。

- (1) 発熱等の症状があるときは自宅で休養する。
- (2) 毎朝必ず「検温」と「体調チェック」をする。  
※ご家庭のご協力をお願いします。
- (3) こまめな手洗いに努める。
- (4) マスクの着用や、咳エチケットを徹底する。
- (5) 十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけ、免疫力を高める。

学校生活の様子や  
進路情報などを  
随時更新中



三中 HP はこちらから  
<http://www.mitaka-schools.jp/sanchu-jhs/>

生徒やご家族が新型コロナウイルスに感染していることが判明した場合や濃厚接触者と特定された場合、PCR 検査を受けるよう医師から指示された場合は、速やかに学校(0422-44-6181)にお知らせください。